かみいち総合病院 改革プラン評価結果を公表します

8月9日、富山大学附属病院 林篤志院長をはじめとする有識者6人の委員で構成される「改革プラン評価委員会」が、かみいち総合病院で開催され、令和3年度の実績を点検・評価しました。ここではその結果の概要をお知らせします。

問 かみいち総合病院 ☎472-1212

財務に係る数値目標と達成状況

主な数値目標	令和3年度		
	計画値	実績値	達成状況
経常収支比率	99.3%	110.6%	A
医業収支比率	88.5%	94.7%	A
病床利用率（一般病棟）	76.5%	71.2%	B
病床利用率（回復期病棟）	68.8%	71.4%	A
病床利用率（地域包括ケア病棟）	75.4%	80.4%	A
病床利用率（精神科病棟）	60.2%	59.2%	B
患者1人1日当たり診療収入（入院）※	35,321円	38,322円	A
患者1人1日当たり診療収入（外来）※	12,119円	12,713円	A
医業収益対給与費比率	60.8%	53.4%	A
医業収益対診療材料費比率	5.5%	6.4%	B
医業収益対委託費比率	13.2%	12.8%	A

※診療収入は患者1人1日当たりのもの

医療機能に係る数値目標と達成状況

主な数値目標	令和3年度		
	計画値	実績値	達成状況
1日平均患者数（入院）	142.9人	140.5人	B
1日平均患者数（外来）	401.7人	412.5人	A
患者紹介率	29.0%	27.1%	B
分娩件数	120件	128件	A
入院患者満足度	85.0%	91.2%	A
外来患者満足度	85.0%	85.6%	A
在宅訪問診療回数	1,000回	968回	B
在宅復帰率（回復期病棟）	80.0%	92.0%	A
救急車受入件数	500件	552件	A
手術件数	700件	873件	A
認定看護師数	12人	11人	B

数値目標達成に向けての取組み

主な数値目標	令和3年度		
	計画値	実績値	達成状況
入院外来収益	31億7,995万円	34億9,082万円	A
病棟薬剤師配置による収益	884万円	509万円	C
管理栄養士配置による収益	286万円	237万円	B
リハビリテーションによる収益	1億4,817万円	1億3,330万円	B
健診・人間ドックによる収益	9,350万円	1億126万円	A

【評価委員の評価・指摘事項】

- 新型コロナウイルス関係（発熱外来、ワクチン接種など）で、よく対応されていると感じる。
- 患者が受診しなければ収益は生まれないのだから、より多くの患者に受診してもらう努力が必要。
- 診療単価が改善傾向にある、これは病院スタッフの頑張りの成果だと思う。
- 地域包括ケア病棟への転換は重要であり、正しい判断であった。
- 計画値は収益構造の変化を的確に捉えて設定する必要がある。例えば、手術件数が増加すれば診療材料の使用量もそれに応じて増えるのだから、実績値6.4%、目標値5.5%では設定が現実的ではない。場合によっては計画値を途中で変更する柔軟性があってもよいのではないか。
- 薬剤師確保について、上市町では修学金制度を設けたということだが、どのように周知し、認知してもらうかが重要だ。

【達成状況】
A：目標以上
B：一定の実績（目標の8割以上）
C：実績不足